

たけの子  
春夏秋冬

二年前から年中、年長と息子を福島からたけの子に通わせ、早くも卒園を間近に控えています。あつという間の二年間でした。たけの子での一年は四季折々、どの季節に訪れてもそれはもう美しく、私は次第に米沢に行くのが楽しみになっていきました。

震災、原発事故後五年近く続けた避難生活が困難になり福島に帰ることを決め、息子の幼稚園で悩んでいたところふとたけの子の存在が頭をよぎりました。そういえば、毎日福島から米沢に連れて行ってくれる幼稚園があつたはず…。それからたけの子を見学もしないのに、もうそこしかない！と決めていました。放射能の心配がない避難先から福島に戻るにあたって、まだまだ土や植物に触れて遊ぶ時期の息子への心配が強かったのです。きつとその幼稚園なら思いっきり泥んこになって遊ばせられる、とただただそれだけが心の支えとなり、不安と迷いを抱えながら帰郷しました。

実際たけの子に見学に行ったのは三月末。自然あふれる環境を目にし、即決で四月からの入園を申し込みました。

毎日バスに乗せ米沢に通わせることについては、当時私の家族から非常に心配されました。冬場の道の問題もあり、事故などあつたらどうするんだ、と。しかし私と主人は安心して遊ばせられる米沢へ通うメリットを優先しました。

避難先で年少時一年間通わせた幼稚園は町中にあり、毎日自転車での送り迎え。クラスは30人程の一般的な幼稚園でした。そこから10人に満たないタテ割り、片道一時間バスで峠を越えて、大

自然の田舎の幼稚園へと通う事への変化は息子にとつてとても大きなものでした。行きたくないとか嫌だとか殆ど言う事はなかったのですが、心の中で一生懸命、その変化に付いていこうと必死に頑張っていたのでしよう。一時期、精神バランスが崩れたような言動があり心配しました。しかしなんとか乗り切り、彼なりにいろいろあつた二年間でしたが、今ではすっかり安定し、無事卒園を迎えようとしています。

息子は元々わんぱくで体を動かすことも自然も好きでしたが、たけの子に通い更にその長所は伸びていきました。春は山菜取り、夏は虫捕りに川遊び、秋は木の実を拾い山登り、冬は豪雪のなか毎日雪遊び。田植えに稲刈りに畑仕事。さらに自ら収穫した野菜で自ら作る給食。なんてたくましいのでしよう！恐れを知らず、どんどんチャレンジし、出来る事も増えていき、知恵もついて物知りになり…。さすが、子どもはみんな天才！なのです。そんな我が息子も目に見えてずいぶん頼りになる存在へと成長していきました。たけの子で覚えた包丁さばきも見事なものです。

思いっきりあそんで一年中毎日のように汚れた着替えをたんまりお土産にし、靴はどろんこ。親としては大変であつてもこんな時期は大事で、きつとあつという間に終わってしまうのでしよう。

一度小学校の姉の友達に混ざり、公園で遊んだ時の事です。息子は姉の同級生に「ねえ、わらべうたであそぼう！」と声をかけました。その子は「え？そんなの知らない」と鼻で笑うようでした。それを見てなんだか息子が可哀想にも思えたのですが、たけの子での昔ながらの遊びは今ではとても貴重であり、現代の子ども達にはすっかり失われてしまっていることばかりなのです。たけの子の子ども達が園で覚えた詩やわらべうたを口

ずさんで見ると、なんだか昭和の子ども達みたいで純粹でかわいいなと思ってしまうのです。

「空がきれいだね」「この花かわいいね」「虫さなかわいそうだから逃がしてあげよう」自然は友達。こうして教えずとも、知らず知らずたけの子でも野外保育の中で学んでゆく優しさ、素直さ。出来るならもつと、通わせ学ばせたい。たけの子に小学校が出来る事を望む息子。「辺見さんが校長先生で、ずつとみんな通うんだ」。でも、二年通わせることが出来ただけでも良かった：そう思つて、春からは地元の小学校という新たなステージへと進む息子を見守りたいと思います。

暑い日も寒い日も、自然の中で元氣いっぱい遊んだ記憶が、ずつとずつと残りますように。「トンネル7つこえたらつくんだよ」「このトンネルが一番長いんだよ」。一年目、一緒にたけの子に向かうバスの中でいつの間にか覚えた息子は教えてくれました。どうして子どもたちはこの峠を越えて米沢にまで保育に行かねばならなかったのか、代表の辺見さんはどのような思いで毎日通いつけているのか。その意味を私は忘れません。

この場を借りて、たけの子に寄付やご支援をしてくださっている皆様から感謝いたします。本当にありがとうございます。そして、ありがとうございます、青空保育たけの子。スタッフの皆さん、ボランティアの皆さん、園児のみんな、保護者の皆さん、ご近所さん、支えてくださっている全ての方々。心を込めて。  
(保護者) 高橋千春

## 寄付や支援をいただいた方々 1月 順不同

支援金 阿部有紀子様 千葉芳枝様 渡部鋭幸様

高橋紀夫様 齋藤敦子様 土田英順様

遠藤裕紀子様 岩戸五郎様 小平学園教会様